

情報連絡員報告を中心とした

# 県内の中小企業動向

平成27年1月期

情報連絡員50名 回答数50名

## 全体概要 【前月からの動き】

※下記の数字は情報連絡員からの回答数を表します。  
 (「好転(上昇、増加)」、「不変」、「減少(悪化、低下)」の3択回答のうち、「不変」を除く「好転」又は「減少」の回答数)

### 前月比

- ▶製造業では、売上高において「増加した」業種は1から0に減少。「減少した」業種は7から11に増加。
- ▶非製造業では、売上高において「増加した」業種は10から8に減少。「減少した」業種は10から14に増加。
- ▶業界の景況では、「好転した」業種は2から1に減少。「悪化した」業種は11から9に減少。

### 前年同月比

- ▶製造業では、売上高において「増加した」業種は3のまま変化なし。「減少した」業種は8から9に増加。
- ▶非製造業では、売上高において「増加した」業種は9から8に減少。「減少した」業種は19から11に減少。
- ▶業界の景況では、「好転した」業種は6から4に減少。「悪化した」業種は12から15に増加。

### 製造業

#### 漬物製造

【県内全域】

円安による輸入原料のコストアップがきつい。

#### 豆腐製造

【県内全域】

26年度産の初入札が予想通り高値であり、国産大豆離れが懸念される。

#### 酒類製造

【県内全域】

料飲店向けが低調で、冬場の需要期ではあるが、前年比で下回る。

#### 乳製品

【県内全域】

平成27年4月から牛乳乳製品が一斉に値上げする。

#### 製材

【県内全域】

民間工事が減っているようだ。

#### 製材

【木更津】

1月は入港船なし。先月に引き続き荷動きはよくない。

#### 印刷

【県内全域】

売上は、平均すると前月比で若干のマイナス。12月には衆院選絡みの特需や年末年始商戦に向けての仕事を受注した企業が売上を伸ばしたものの、1月に入り需要が落ち込んだ。下旬になり、統一地方選挙関連の仕事や季節需要の商業印刷物が動き始めたところ。地域間格差が拡大している。

### 電気鍍金

【県内全域】

消費税率引き上げ後の景気の減速はまだ続いている。長引くのではないかと。足取りは重い。円安が進み、原材料・電気料・燃料費等が高騰して経営環境は依然として厳しい。その中であって二極化が進んできている。平成26年4月〜12月の前年比、2%増で推移。

#### 鉄工

【千葉】

各社の動向に特段変化は見られない。26年度補正の「ものづくり等革新補助金」による取り組み等が起爆剤になればとの期待を寄せている。

#### 機械部品製造

【野田】

休暇後、受注が伸びず操業度が低下、厳しい状況が続いている。

#### 機械部品製造

【流山】

景況に変化を感じることはない。

#### 機械部品製造

【柏】

稼働日が少なく売上は12月同様。2〜3月は自動車(名古屋)得意先立ち上がり増注。各得意先とも開発要求は昨年より多い。

#### 金属製品製造

【船橋】

年度末に向けて、少しは期待できる面もあるが、全体的には停滞感が感じられる。

## 探石

【県内全域】

前月より出荷減少。悪天候により石材の運搬ができず、また、天候不順による港湾工事の中断が大きい。今年も天候不順で東京湾の波浪が大きくなっており影響がある。地球温暖化の影響か、冬期の湾岸低気圧(爆弾低気圧)の発生が増加し、東京湾内の波浪が大きくなってきている気象状況が増加しているが、石材の運搬を地元の波止場から工事現場まで船舶に頼る我々の事業に影響をもたらしている。

## 土砂採取

【県内全域】

洗い砂の需要はあるが、山砂の需要はほとんどないと報告もあり。震災復興・五輪開催の波及効果による公共事業の需要が期待されているが、今のところ変化は殆どない。地区により仕事量の多い、少ないがはつきりしてきた。

## 非製造業

### 総合卸売

【千葉県・東京都】

【輸入靴卸】円安の進行により、輸入価格上昇。全体需要も低下しており、卸値の引き上げ交渉難航。対応として、生産国を人件費上昇が続く中国から、ベトナムにシフトさせている。【倉庫需要】東京外環道、圏央道の整備進行に伴い、

湾岸部における流通倉庫需要増加。従前空いていた倉庫が昨年下期から入居契約が続き、倉庫不足の状況。

### 食肉卸売

【千葉市他】

豚の病気が再熟しており、と畜頭数の確保が難しい状況にある。

### リサイクル卸売

【県内全域】

取扱量の減少によって、価格があがっても収益につながらない。

### 建築材料卸売

【県内全域】

建設資材関連産業にとって現況は確実に悪くなっている。建築着工前年比9%減。特に住居向けは20%減。回復の目途が立たない。

12月・1月と落ち込みが激しくなっている。東京の一部のみ需要が偏在、神奈川・埼玉・千葉・茨城は契約残数が激減。当分低迷が続く見込みのためマインドも萎えている。

### 自動車解体

【県内全域】

1月は稼働日が少なく対前月では売り上げ等大きく下げた。昨年9月より下落の続いたスクラップが下げ止まったが、前年同月比では30%安い状況。

### 乾物卸売

【県内全域】

引き続き低調。1月末時点全国生産量対前年比90%、金額

105%。千葉は同生産量82%、同103%生産量の減少により強い相場で推移している。

### 卸売

【茂原】

相変わらずぱっとしない。

### 電気機器小売

【県内全域】

8Kテレビが4K以上に話題になり、本末転倒の感あり。4Kテレビをお客に勧められない。

### 青果小売

【千葉市】

季節商品の入荷が安定せず、牽引役とならないので売上、客数がなかなかとれない。前年並みが一杯であった。

### 中古車仕入・販売

【県内全域】

新車販売の低迷による下取り車の減少はタマ不足となり、全体に停滞感が漂っている。但し、輸出に限っては円安の恩恵により順調に推移している。良質車の確保が早急な課題としてあり、相場の上昇は避けられない状況。

### 小売

【東金】

ファッション関連品は、客単価が上がらず。春物セールは、徐々に動き始めている感じ。食品関係は、メーカー等の値上がり傾向。

### 小売

【野田】

初売りセールは多くの人出で賑わい活気が出たが、例年通り、中

旬過ぎからの集客に伸びがなく低調だった。

### 小売・サービス

【柏】

全体では不要不急のものは買わない節約志向が強く、客数の減少が売上に影響しているようだ。

### 建設揚重

【県内全域】

前月同様、安定した操業状況を継続している。

### 遊覧船

【鴨川】

元旦以外著しい天候不順も無く、前年比4ポイント上昇。

### 一般廃棄物処理

【千葉】

繁忙期を終え、例年に比べると落ち着いた月となった。

### ソフトウエア

【県内全域】

マイナンバー制の施行に伴い、提案余地が広まっているが、まだ具体的な提案ができていない状況。法施行が手探りであるため。

### 建設

【県内全域】

1月の公共事業落札状況は、前月比若干の増加(金額ベース)。年度累計では依然10%強の減少。

### 貨物運送

【野田】

1月に入り荷動きが一気に少なくなった。

### 輸出入

【県内全域】

1月の売上は前月比は横ばい、前年同月比は若干増加した。